

神奈川県考古資料集成

3

土師式土器

CORPUS OF RELICS FOUND IN KANAGAWA PREFECTURE

3

HAJI-TYPE POTTERY

神奈川県立博物館

KANAGAWA PREFECTURAL MUSEUM

Naka-ku Yokohama Japan

1971

考古資料集成3の刊行について

当館では、博物館における地域研究活動の一環として、県下で発見された遺跡・遺物の記録集成を昭和12年度から5カ年計画で行なっております。

収録資料の一部は既に考古資料集成1——弥生式土器——、同2——縄文式土器——によりご紹介いたしました。本年度はひきつづき考古資料集成3——土師式土器——を刊行いたすことになりました。

不備な点はございますが、この図録が考古学研究ならびに文化財保護の面で、いささかでも役立つならば幸に存じます。

刊行にあたり、ご協力を賜わった方々に厚くお礼申し上げます。

昭和46年3月

神奈川県立博物館

館長 齊藤 太次郎

目 次

図版 1	甗形土器	前期	P. 4
図版 2	甗形土器	中期	P. 4
図版 3	甗形土器	前期	P. 5
図版 4	甗形土器	前期・中期	P. 5
図版 5	甗形土器	前期・中期	P. 5
図版 6	甗形土器	後期	P. 6
図版 7	甗形土器	後期・晩期	P. 6
図版 8	甗形土器	前期・中期・後期	}	P. 6
	鉢形土器	前期		
図版 9	高坏形土器	前期・中期	P. 8
図版 10	高坏形土器	中期・後期	P. 8
図版 11	埴形土器	前期・中期	}	P. 9
	埴形土器	前期・中期		
図版 12	坏形土器	中期・後期	P. 10
図版 13	埴形土器	後期	}	P. 11
	埴形土器	後期		
図版 14	坏形土器	晩期	}	P. 12
	坏形土器	晩期		
図版 15	甗形土器	後期	P. 13
図版 16	甗形土器	後期	}	P. 14
	甗形土器	後期		
神奈川県下の土師式土器（解説）				P. 1
出土地名表				P. 4
共伴資料表				P. 15
採録資料関係文献				P. 16

凡 例

1. 図版は原則として器形別に編成し、資料の配列はできるだけ年代順にした。
2. 縮尺は器形の特長を表わすため、4分の1とした。
3. 文献は文献番号で処理し、末尾に一括した。編成は年代順である。
4. 所有者、保管者名は記録当時のもの又は、文献に掲載されているものを記載した。
5. 一括出土（同一遺構内に存在）した資料は、最初の資料の備考欄に共伴した資料の図版番号と資料番号を記載し、以下の例では・印を付けて最初の資料の図版番号と資料番号を記載した。
採録できなかった共伴資料については、共伴資料表で種類、数量を示した。
6. 個々の資料についての解説は省略した。
7. 掲載した土器は神奈川県下の土師式土器を理解するうえに重要な資料、および未紹介の資料が主になっている。資料数、縮尺、編集その他の事情で、やむを得ず掲載できなかった資料が多いが、それらについては将来補足する予定である。

神奈川県下の土師式土器

神 沢 勇 一

神奈川県下の土師式土器には五領式土器、和泉式土器、鬼高式土器、真間式土器、国分式土器の諸型式が一応存在するが、個々の型式においては、資料の片寄りや不明な点がある。

土師式土器の段階では、土器のあり方が縄文式土器・弥生式土器の場合と著しく異なり、県東半部と西半部にみられた地域性は急速に消滅し、さらに近接地方の土器とほぼ一致した特長と変遷過程を示している。この変化は土師式土器の特性とされる「土器の斉一化」の一端にほかならないが、資料を理解するうえに注意すべき点であろう。

以下、土器の概要を説明するについて、今後予想される型式の細分を考慮し、土師式土器を前期（五領式土器）、中期（和泉式土器）、後期（鬼高式土器）、晩期（真間式土器・国分式土器）の4期に区分して扱うことにしたい。

前 期

五領式土器はまだ出土例が少ないが、横浜市三股台遺跡408号住居址、横浜市梶山遺跡4号住居址および南足柄町上の山遺跡出土土器などの良好な資料がある。

器形には壺形、甕形、高坏形、碗形、鉢形、器台形がみられるが、この型式に特長的な存在である埴形（小型丸底土器）は資料に恵まれず例を挙げることができなかった。また甕形土器も、存在すると考えられるが、いまのところ確実な例がなく、破損した壺形土器を再生したものの（図版14-1）があるにすぎない。甕形土器の存在が明瞭でないのに対し、弥生式土器の伝統を多分に残す台付壺形土器（図版3-1）はかなり普遍性をもっており、土器の組成において過渡的様相が認められる。なお、甕形土器のなかに、器面に敵目と思われる痕跡をもった例（図版3-5・6、5-1・2）と、口縁がわずかに立ち上った丸底土器（図版3-7）があるが、形状、製作手法からみて、いずれも一般的なものではないらしい。

各器形にほぼ共通的な特長としては、口縁がS字状に外反する癖が挙げられる。器面は、甕形土器を除き、筥で美しく研磨され、丹彩される場合が多い。

中 期

和泉式土器の資料は比較的多く、堅穴住居址のほか、墳墓や特殊な遺構から出土することがある。川崎市末長遺跡8号住居址、同遺跡小型土壇群、平塚市高間原遺跡出土土器および小田原市市立病院内遺跡出土土器の一部がこの型式に属する。

器形は壺形、甕形、高坏形、碗形、坏形、鉢形、甕形があり、ほかに、胴部に穿孔をもつ特異な土器（図版2-11、5-9）がみられる。五領式土器に存在した台付壺形土器はこの時期

には既に消滅しており、各器形内の土器の種類も少なくなるなど、器形の組成が整ってくる。

器面の整形程度は五領式土器の場合とあまり変わらない。丹彩は小型壺形土器、高环形土器、碗形土器、坏形土器などの小型土器に多くみられる。

一般生活址以外から出土した土器については、古墳封土内に存在した例（図版10-13）、海蝕洞窟内の墳墓に伴存した例（図版2-8・9・14）、直径1m前後の小型土壇内に数個が埋置された例（図版5-5, 10-1, 11-9）がある。これらの場合には、高环形土器が目立った存在を示している。

後期

鬼高式土器では資料が著しく増加してくる。横浜市三股台遺跡407A号住居址、横浜市ニッ池遺跡14号住居址出土土器および横須賀市詫切遺跡出土土器などがこれに属する。鬼高式土器は壺形の幅がひろく、少なくとも2型に細分される可能性が考えられる。

器形は壺形、甕形、高环形、坏形、碗形、鉢形、甗形などがあるが、壺形、高环形、鉢形は少ない。しばしば須恵器と共存するほか、その影響をつよくうけ、特に坏形土器では横徹が目立つ（図版12-23~28, 13-1~7）。

大きさはかなり規格化する傾向があるが、整形は粗雑になり、器面を削るため幅の広い置板が残る。丹彩は小型土器だけに行なわれている。また、黒彩した土器が少数ながら存在しており、横須賀市詫切遺跡、三浦市さくら浜洞窟遺跡出土土器の一部にみられるが（図版13-18）、分布や性格はまだ明らかでない。

鬼高式土器は一般生活址以外では横穴墳墓に副葬品として存在する場合が多く、ほかに海蝕洞窟内の墳墓に伴存した例が知られる（図版5-13, 12-11, 13-18）。

晩期

晩期の土器は資料が少なく、特に住居址に伴う一括出土例がほとんどないため、細部については明らかでない。資料が少ないことは須恵器の普及にも原因があり、それをも含めて、土器の規格化と量産が行なわれている点は他地域の場合と同様である。

真間式土器では横浜市若尾山遺跡、横浜市上白根遺跡、横須賀市長浜横穴群、伊勢原市登尾山古墳出土土器などが挙げられる。採録資料の大部分は墳墓に伴う副葬品であって必ずしも適当ではないが、組成は一般生活址の場合とさほど異なるない。

器形は甕形、坏形、甗形、鉢形、高环形が知られているが、高环形には良好な例がなく、採録できなかつた。甕形土器は鬼高式土器の退化形（図版7-2・3）と、器壁が極度に薄く、頸部が直立したもの（図版7-4）とがあり、後者は骨容器に使用されるのが普通らしい。坏形土器はきわめて多く、主体的な存在を示している。

製作手法については轆轤——回転速度の違い——の使用が目立ち、整形は著しく簡略化さ

れる。丹彩もかなり減少し、伊勢原市登尾山古墳出土の一群（図版13-21～25）は例外的存在と言えよう。黒彩はこの時期にも横須賀市ふくざく谷横穴群、同長浜横穴群出土土器の一部に例がある（図版14-4）。分布や性格はまだ明らかでない。鉢形土器は国分式の鉢形土器の祖形とみられるものである。

国分式土器は一般生活址、寺院址、窯址から多数出土している。

器形は小型の鉢形に限られると言ってもよく、規格化の度合いが著るしい。ここでは川崎市八幡台遺跡、藤沢市若尾山遺跡出土例（図版14-21, 22～24）を挙げたが、ほかに高台の付くものもある。器面に轆轤の痕跡を残し、底面に糸切の跡がみられるのが特長である。

土師式土器は従来あまり注意されていなかったため、資料の記録に不備な点が少なくない。しかし、以上に述べたように、その様相に段階的な変化が明瞭に認められ、時間的尺度としてかなり有効性をもっている。したがって、特に後進地域においては、須恵器とともに、めん密な検討と分析の必要性があろう。

編年表

年代	時期	型式	標準遺跡	例 (図版番号—資料番号)
A.D. 300	前期	五領	埼玉県 東松山市 柏崎 五領	1-1, 1-2, 1-7, 3-1 4-1, 8-10, 8-11, 8-15 8-20, 9-1, 9-11, 11-1
				400
500	後期	鬼高	千葉県 市川市 鬼高	5-8, 6-1, 6-4, 6-5 8-13, 10-15, 12-12, 12-25 13-1, 13-7, 13-12, 13-15 13-17, 15-7, 16-4, 16-5
600				晩期
700	国分	千葉県 市川市 国分	14-21, 14-22, 14-23, 14-24	

- ・ 本表は杉原荘介博士の編年表を参考に製作した
- ・ 「例」は採録資料中、主要なものを挙げた

出土地名表

図版	番号	出土地名	保管者・所有者	文献番号	備考
1	1	足柄上部 南足柄町 沼田 上の山	神奈川県立博物館	23	竪穴住居址(408号)出土。 PL3-5・6, PL5-1・2, PL8-5と共伴。共伴資料表参照。
	2	*	鮎持良平	23	
	3	*	*	23	
	4	鎌沢市 片瀬 大源太	竹石耕美	5・12	
	5	横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台考古館	19	
	6	足柄上部 南足柄町 沼田 上の山	鮎持良平	23	
	7	*	*	23	
	8	平塚市 北金目 高間原	永井参治		
	9	高座郡 海老名町 国分尼寺	海老名温故館		
2	1	足柄下部 湯河原町 竹の花	湯河原万葉館		床面に木炭痕がある。
	2	伊勢原市 三ノ宮 下谷戸	永井参治		
	3	横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台考古館	19	竪穴住居址(407-A号)出土。 PL12-10・13・14, PL13-8 と共伴。共伴資料表参照。
	4	小田原市 久野 市立病院内	小田原郷土文化館	17	
	5	横須賀市 久里浜 伝福寺裏	鈴木慶起		
	6	足柄上部 南足柄町 沼田 上の山	神奈川県立博物館	23	
	7	高座郡 寒川町 富山 寒川小学校 東方畑地	寒川小学校		
	8	横須賀市 浦賀町 鴨居 烏ガ崎 (烏ガ崎洞窟)	赤星直忠	1・2・4	洞窟内墳墓に伴う副葬品と推定される。PL2-9とほぼ同位置から出土。
	9	*	*	1・2・4	PL2-8参照
	10	鎌沢市 藤沢 本入	湖南学園	22	
	11	川崎市 長区 東高根 新林	川崎市立高津図書館	28	胴下半部に直径0.4cmの穿孔が1個ある。
	12	平塚市 北金目 高間原	永井参治		
	13	小田原市 久野 市立病院内	小田原市郷土文化館	17	

図版番号	出土地名	保管者・所有者	文献番号	備考	
2	14 横須賀市 浦賀町 鴨居 烏ガ崎 (烏ガ崎洞窟)	赤 星 直 忠	2・4	内部に人骨が納められていた。 PL2-8・9とは出土位置が異なる。	
	15 横浜市 鶴見区 上末吉町 剱山	小 林 幸 雄			
3	1 横須賀市 長井町 市立病院分院前	神奈川県立博物館		竪穴住居址出土。 胎七中に雲母を含む。	
	2 三浦市 南下浦町 松輪 (間口洞窟)	赤 星 直 忠	11		
	3 " "	" "	11		
	4 川崎市 末長	川崎市教育委員会	21		
	5 横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19		* PL1-5参照。
	6 " "	" "	19		* PL1-5参照。
	7 横浜市 緑区 池辺町	都 田 中 学 校			
	8 横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19		
4	1 横浜市 鶴見区 上末吉町 剱山	神奈川県立博物館	27	竪穴住居址(4号)出土。共 伴資料表参照。PL4-2・3。 PL9-5, PL11-1, PL15 -1と共伴。	
	2 " "	" "	27		* PL4-1参照。
	3 " "	" "	27		* PL4-1参照。
	4 川崎市 末長	川崎市教育委員会	21		竪穴住居址(8号)出土。 共伴資料表参照。
	5 藤沢市 藤沢 本入	湘 南 学 園	22		
	6 川崎市 末長	川崎市教育委員会	21		
	7 平塚市 北金目 高間原	永 井 参 治			
5	1 横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19	* PL1-5参照。器面に「敵目」 と考えられる痕跡がある。	
	2 " "	" "	19	* PL1-5参照。器面に「敵目」 と考えられる痕跡がある。	
	3 " "	" "	19	* PL1-5参照。	
	4 足柄上郡 南足柄町 沼田 上の山	越 持 良 平	23		

図版番号	出 土 地 名	保管者・所有者	文献番号	備 考
5	5 川崎市 末長	川崎市教育委員会	21	小壘土壇(6号)出土。 共伴資料表参照。
	6 藤沢市 大庭 小糸	牛 王 重 徳		
	7 横浜市 鶴見区 上末古町 観山	小 林 幸 雄		
	8 横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19	竪穴住居址(5号)出土。 P.L12-23・24, P.L13-4 と共伴。
	9 藤沢市 藤沢 本入	湘 南 学 園	22	胴部中央に8.8×5.5cmの穿孔 が1個ある。
	10	*	22	下端が故意に切断されている。
	11 横浜市 保土ヶ谷区 仏向町	神奈川県立博物館		底面に木葉痕がある。竪穴住 居址内に、P.L5-12, P.L12 -17・19・21, P.L13-15と 共伴したらしい。
	12	*		P.L5-11参照
	13 三浦市 南下浦町 松輪 (さくら浜洞窟)	赤 星 直 忠		洞窟内墳墓に伴う副葬品であ った可能性が多い。石椁に近 接してP.L12-11, P.L13- 18等と出土。共伴資料表参照。 底面に木葉痕がある。
6	1 横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19	竪穴住居址(6号)出土。
	2	*	19	竪穴住居址(212-E号)出 土。共伴資料表参照。
	3	*	19	竪穴住居址(301-C号)出 土。P.L6-7と共伴。
	4 鎌倉市 台山	神奈川県立博物館	13	
	5 横須賀市 浦賀町 鉈切	赤 星 直 忠	8	
	6	*	8	
	7 横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19	* P.L6-3参照
7	1 藤沢市 片瀬 宮畑	湘 南 学 園	15	
	2	*	15	
	3 横須賀市 久里浜 (ふくざく谷横穴)	横須賀市博物館	10	7号横穴出土。共伴資料表参 照。
	4 横浜市 保土ヶ谷区 白根町 上白根	神奈川県立博物館		火葬骨が納められていた。な お本例の出土地点に接して、 火葬骨の納められた壺形土器 が2個出土した。
8	1 藤沢市 大庭 小糸	牛 王 重 徳		

図版	番号	出 土 地 名	保管者・所有者	文献番号	備 考
8	2	川崎市 末長	川崎市教育委員会	21	
	3	・	・	21	
	4	横浜市 港北区 日吉町 矢上谷戸	神奈川県立博物館		横穴(未命名)出土。
	5	横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19	* P L 1—5参照。
	6	小田原市 千代(旧遊病院跡)	神奈川県立博物館		
	7	小田原市 久野 市立病院内	小田原市郷土 文化館	17	
	8	横浜市 鶴見区 上末吉町 巖山	小 林 幸 雄		口縁部外面に指頭による連続 圧痕がある。
	9	藤沢市 大庭 小糸	神奈川県立博物館		竪穴住居址出土。
	10	三浦市 油壺 鶴ヶ島台	浜 田 勤 太	26	
	11	・	・	26	
	12	横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19	竪穴住居址(113—A号)出 土。共伴資料表参照。
	13	横浜賀市 浦瀬町 鉦切	赤 星 直 忠	8	
	14	横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19	
	15	三浦市 初声町 矢作	赤 星 直 忠	4	脚部穿孔3個。
	16	横浜市 鶴見区 上末吉町 巖山	小 林 幸 雄		
	17	・	神奈川県立博物館	29	竪穴住居址(20号)出土。 P L 8—18と共伴。脚部穿孔3 個。共伴資料表参照。
	18	・	・	29	* P L 8—17参照。
	19	足柄上郡 南足柄町 沼田 上の山	館 持 良 平	23	脚部穿孔3個。
	20	横浜賀市 久里浜 伝福寺裏	鈴 木 慶 起		脚部穿孔3個。
	21	横浜市 鶴見区 上末吉町 巖山	小 林 幸 雄		脚部穿孔3個。
	22	横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19	
	23	横浜市 鶴見区 上末吉町 巖山	小 林 幸 雄		脚部穿孔3個。
	24	川崎市 末長	川崎市教育委員会	21	脚部穿孔4個。
	25	横浜市 鶴見区 上末吉町 巖山	小 林 幸 雄		脚部穿孔3個。

図版番号	出土地名	保管者・所有者	文献番号	備考
8 26	小田原市 千代 (旧廻船院跡)	神奈川県立博物館		
9 1	藤沢市 片瀬 大源太	竹石 耕美	5・12	
2	川崎市 末長	川崎市教育委員会	21	竪穴住居址(9号)出土。 P.L10-8・9, P.L11-11・12と共件。
3	藤沢市 片瀬 大源太	竹石 耕美	5・12	口縁のゆがみが著るしい。
4	*	*	5・12	口縁のゆがみが著るしい。
5	横浜市 鶴見区 上末吉町 観山	神奈川県立博物館	27	* P.L4-1参照。
6	川崎市 末長	川崎市教育委員会	21	
7	平塚市 北金目 高間原	永井 参治		
8	三浦市 向ガ崎町	神奈川県立博物館		小型土塊出土。 石製模造品(剣)2を共件。 共件資料表参照。
9	横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19	脚部穿孔3個。
10	川崎市 新作 八幡台	川崎市教育委員会	25	脚部穿孔6個。
11	足柄上部 南足柄町 沼田 上の山	鮎持 良平	23	
12	小田原市 久野 市立病院内	小田原市郷土 文化館	17	
13	*	*	17	
14	横浜市 鶴見区 上末吉町 観山	小林 幸雄		
10 1	川崎市 末長	川崎市教育委員会	21	小型土塊(1号)出土。 P.L10-2・3・4・5, P.L12 -6・7・9, P.L15-4・5と 共件。
2	*	*	21	* P.L10-1参照。
3	*	*	21	* P.L10-1参照。
4	*	*	21	* P.L10-1参照。 外面の一部に丹彩がある。 剥落の結果か否かは不明。
5	*	*	21	* P.L10-1参照。
6	川崎市 大原	川崎市教育委員会	20	竪穴住居址(7号)出土。 P.L11-21・22と共件。 共件資料表参照。
7	川崎市 末長	川崎市教育委員会	21	竪穴住居址(10号)出土。 P.L10-10・11・12と共件。 共件資料表参照。

図版	番号	出 土 地 名	保管者・所有者	文献番号	備 考
10	8	川崎市 末長	川崎市教育委員会	21	* P L 9-2参照。
	9	"	"	21	* P L 9-2参照。
	10	"	"	21	* P L 10-7参照。
	11	"	"	21	* P L 10-7参照。
	12	"	"	21	* P L 10-7参照。
	13	川崎市 下作延 (津田山2号古墳)	川崎市教育委員会	18	封土内出土。
11	14	横須賀市 浦郷町 鈍切	赤 星 直 忠	8	
	15	"	"	8	
	1	横浜市 鶴見区 上末吉町 祝山	神奈川県立博物館	27	* P L 4-1参照。 放射状の暗文がある。
	2	"	小 林 幸 雄		
	3	"	"		
	4	藤沢市 片瀬 大源太	竹 石 耕 天	5・12	底面のゆがみが著るしい。
	5	"	"	5・12	
	6	川崎市 大原	川崎市教育委員会	20	
	7	小田原市 久野 市立病院内	小田原市郷土 文化館	17	
	8	横浜市 鶴見区 上末吉町 祝山	小 林 幸 雄		
	9	川崎市 末長	川崎市教育委員会	21	小型土匱(8号)出土。 P L 11-10・20と共伴。
	10	"	"	21	* P L 11-9参照。
	11	"	"	21	* P L 9-2参照。
	12	"	"	21	* P L 9-2参照。
	13	小田原市 久野 市立病院内	小田原市郷土 文化館	17	
14	"	"	17	底面に×形の刻線がある。	
15	"	"	17		

図版	番号	出 土 地 名	保管者・所有者	文献番号	備 考
11	16	小田原市 久野 市立病院内	小田原市郷土文化館	17	
	17	横浜市 鶴見区 上末吉町 槐山	小 林 幸 雄		
	18	小田原市 久野 市立病院内	小田原市郷土文化館	17	
	19	"	"	17	
	20	川崎市 末長	川崎市教育委員会	21	* P L 11—9参照。
	21	川崎市 大原	川崎市教育委員会	20	* P L 10—6参照。
	22	"	"	20	* P L 10—6参照。
	23	足柄下郡 湯河原町 竹の花	湯 河 原 万 葉 館		
	24	小田原市 久野 市立病院内	小田原市郷土文化館	17	
	25	"	"	17	
	26	足柄下郡 湯河原町 竹の花	湯 河 原 万 葉 館		
	27	藤沢市 藤沢 本入	湘 南 学 園	22	
	28	川崎市 末長	川崎市教育委員会	21	
12	1	横浜市 磯子区 岡村町 三股台	横浜市三股台考古館	19	竪穴住居址(405—C号)出土。 P L 13—10・12と共伴。
	2	"	"	19	竪穴住居址(305—A号)出土。 P L 12—3・4・5と共伴。 共伴資料表参照。
	3	"	"	19	* P L 12—2参照。
	4	"	"	19	* P L 12—2参照。
	5	"	"	19	* P L 12—2参照。
	6	川崎市 末長	川崎市教育委員会	21	* P L 10—1参照。
	7	"	"	21	* P L 10—1参照。
	8	"	"	21	器面に模痕がある。
	9	"	"	21	* P L 10—1参照。
	10	横浜市 磯子区 岡村町 三股台	横浜市三股台考古館	19	* P L 2—3参照。

図版番号	出 土 地 名	保管者・所有者	文献番号	備 考	
12	11 三浦市 南下浦町 松輪 (さくら浜洞窟)	赤 星 直 忠	8	P L 5—13参照。	
	12 横須賀市 浦郷町 鉦切	・	8		
	13 横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19	・ P L 2—3参照。	
	14 “	・	19	・ P L 2—3参照。	
	15 横須賀市 浦郷町 鉦切	赤 星 直 忠	8		
	16 “	・	8		
	17 横浜市 保土ヶ谷区 仏向町	神奈川県立博物館		P L 5—11参照。	
	18 横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19		
	19 横浜市 保土ヶ谷区 仏向町	神奈川県立博物館		P L 5—11参照。	
	20 横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19		
	21 横浜市 保土ヶ谷区 仏向町	神奈川県立博物館		P L 5—11参照。	
	22 横須賀市 浦賀町 鴨房 烏方崎 (烏方崎B横穴)	・	3		
	23 横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19	・ P L 5—8参照。	
	24 “	・	19	・ P L 5—8参照。	
	25 横須賀市 浦郷町 鉦切	赤 星 直 忠	8		
	26 “	・	8		
	27 横須賀市 吉井町 台崎 (吉井城山横穴)	神奈川県立博物館	6	中横穴出土。	
	28 横須賀市 浦賀町 鴨房 烏方崎 (烏方崎横穴)	・	3		
	13	1 横須賀市 浦郷町 鉦切	赤 星 直 忠	8	
		2 “	・	8	
		3 “	・	8	
		4 横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19	・ P L 5—8参照。
5 “		・	19	竊穴住居址(1号)出土。 P L 13—14と共伴。 共伴資料表参照。	

原簿番号	出土地名	保管者・所有者	文献番号	備考
6	横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19	
7	横須賀市 浦郷町 鉈切	赤 星 直 忠	8	
8	横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19	* P L 2-3参照。
9	"	"	19	
10	"	"	19	* P L 12-1参照。
11	"	"	19	竪穴住居址 (401-A号) 出土。
12	"	"	19	* P L 12-1参照。
13	横須賀市 浦郷町 鉈切	赤 星 直 忠	8	
14	横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19	* P L 13-5参照。
15	横浜市 保土ヶ谷区 仏向町	神奈川県立博物館		底面に木葉痕がある。 P L 5-11参照。
16	藤沢市 片瀬 宮畑	湘 南 学 園	15	
17	横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿台 考古館	19	竪穴住居址 (325号) の上に存在する別個の住居址の貯蔵穴内から出土。共伴資料表参照。
18	三浦市 南下浦町 松輪 (さくら浜竪竈)	神奈川県立博物館		P L 5-13参照。 器間置型。焼成後に加えられた鉄曲線の割線がある。
19	横浜市 港北区 大場町 (稲荷前横穴)	横浜市城北部埋蔵文化財調査委員会	24	B-1-3号横穴前庭部出土。
20	川崎市 南加瀬町 (大六天古墳)	慶 応 大 学	7	羨道部出土。
21	伊勢原市 三の宮 (登尾山古墳)	水 井 参 治	30	羨道部出土。P L 13-22・23・24・25と共伴。同心円状の暗文がある。共伴資料表参照。
22	"	"	30	* P L 13-21参照。 同心円状の暗文がある。
23	"	"	30	* P L 13-21参照。 同心円状の暗文がある。
24	"	"	30	* P L 13-21参照。 同心円状の暗文がある。
25	"	"	30	* P L 13-21参照。 同心円状の暗文がある。
14	1 横須賀市 長井町 長浜 (長浜横穴)	横須賀市博物館	14	10号横穴出土。P L 14-4・14と共伴。共伴資料表参照。
	2	"	16	C号横穴出土。P L 14-7と共伴。共伴資料表参照。
	3 横須賀市 久里浜 (ふさく谷横穴)	横須賀市博物館	10	

国版	番号	出土地名	保管者・所有者	文献番号	備考	
14	4	横須賀市 長井町 長浜 (長浜横穴)	横須賀市博物館	14	* P L 14-1参照。 外面黒塗。	
	5	横須賀市 久里浜 (ふくざく谷横穴)	横須賀市博物館	10		
	6	横須賀市 長井町 長浜 (長浜横穴)	横須賀市博物館	14	* P L 14-2参照。	
	7	"	"	16		
	8	横須賀市 久里浜 (ふくざく谷横穴)	横須賀市博物館	10		
	9	"	"	10		
	10	"	"	10		
	11	逗子市 山野根 (山野根横穴)	神奈川県立博物館	9	5号横穴出土。P L 14-20と 共伴。共伴資料表参照。	
	12	横浜市 鶴見区 下末吉町 (宝泉寺横穴)	神奈川県立博物館			
	13	横須賀市 久里浜 (ふくざく谷横穴)	横須賀市博物館	10	2号横穴出土。	
	14	横須賀市 長井町 長浜 (長浜横穴)	横須賀市博物館	14	* P L 14-1参照。	
	15	横須賀市 久里浜 (ふくざく谷横穴)	横須賀市博物館	10	4号横穴出土。 共伴資料表参照。	
	16	逗子市 山野根 (山野根横穴)	神奈川県立博物館	9	6号横穴出土。P L 14-17と 共伴。共伴資料表参照。	
	17	"	"	9	* P L 14-16参照。	
	18	藤沢市 藤沢 大道東 若尾山	服部 清 道	15		
	19	逗子市 山野根 (山野根横穴)	神奈川県立博物館	9	4号横穴出土。 共伴資料表参照。	
	20	"	"	9	* P L 14-11参照。	
	21	川崎市 新作 八幡台	川崎市教育委員会	25	糸切底。	
	22	藤沢市 藤沢 大道東 若尾山	藤沢市立第一 中学校	15	糸切底。	
	23	"	"	15	糸切底。	
	24	"	"	15	糸切底。	
	15	1	横浜市 鶴見区 上末吉町 糞山	神奈川県立博物館	27	* P L 4-1参照。 破損土器の再生品。破損箇所 は研磨され、煤が付着。
		2	藤沢市 藤沢 本入	湘南学園	22	

図版番号	出土地名	保管者・所有者	文献番号	備考	
15	3 川崎市 末長	川崎市教育委員会	21	竪穴住居址(11号)出土。	
	4 *	*	21	* P L 10-1参照。	
	5 *	*	21	* P L 10-1参照。	
	6 横浜市 磯子区 岡村町 三殿台	横浜市三殿舎 考古館	19		
	7 *	*	19	竪穴住居址(407-B号)出土。 共伴資料表参照。	
	16	1 横須賀市 浦郷町 蛇切	赤 星 直 忠	8	
		2 鎌倉市 小坂 常楽寺裏山	鎌 倉 学 園	13	竪穴住居址出土。 P L 16-3と共伴。
3 *		*	13	* P L 16-2参照。	
4 横浜市 鶴見区 獅子谷町 二ッ池		明 治 大 学		竪穴住居址(14号)出土。 P L 16-5と共伴。 共伴資料表参照。	
5 *		*		* P L 16-4参照。	

共 作 資 料 表

(採録資料以外に共伴資料があるもの)

遺 跡	遺 構	採 録 資 料	共 伴 資 料
大原遺跡	7号住居址	PL10-6, PL11-21・22	(甕形土器) 2
梶山遺跡	4号住居址	PL4-1・2・3, PL9-5, PL11-1, PL15-1	(甕形土器) 2, (高坏形土器) 2
	20号住居址	PL8-17・18	(甕<埴>形土器) 1
さくら浜湖底	石塚墳墓(付近)	PL5-13, PL12-11, PL13-18	須恵器<蓋环> 2
三殿合遺跡	1号住居址	PL13-5・14	(甕形土器) 1
	113-A号住居址	PL8-12	(甕形土器) 2, 甕形土器1
	212-E号住居址	PL6-2	甕<埴>形土器1, (甕形土器) 2, 坏形土器1, (坏形土器) 1
	305-A号住居址	PL12-2・3・4・5	(坏形土器) 1
	竅穴住居址?	PL13-17	(甕形土器) 1
	407-A号住居址	PL2-3, PL12-10・13・14, PL13-8	坏形土器1, (坏形土器) 1
	407-B号住居址	PL15-7	坏形土器1
末長遺跡	8号住居址	PL4-4	(高坏形土器) 1, (浅钵形土器) 1
	10号住居址	PL10-7・10・11・12	(甕形土器) 1, 坏形土器4, (坏形土器) 1
	小型土塚6号	PL5-5	甕形土器1, (甕形土器) 2
登尾山古墳 (狭道部)		PL13-21・22・23・24・25	須恵器<高坏> 1
民浜横穴	C号横穴	PL14-2・7	須恵器<長頸瓶> 1, 須恵器<瓶> 1, 須恵器<坏> 2, 須恵器<蓋环> 2
	10号横穴	PL14-1・4・14	(坏形土器) 1
ふくざく谷横穴	4号横穴	PL14-15	須恵器<蓋环> 1
	7号横穴	PL7-3	坏形土器3(うち1個は黑彩)
ニッ池遺跡	14号住居穴	PL16-4・5	(甕形土器) 1, 坏形土器数個と共伴
向ガ崎遺跡	小型土塚	PL9-8	(高坏形土器) 4
山野根横穴	4号横穴	PL14-19	(坏形土器断片), (須恵器断片)
	5号横穴	PL14-11・20	須恵器<長頸瓶> 1
	6号横穴	PL14-16・17	須恵器<甕> 1

採録資料関係文献

(年代順)

文献番号	著者	題名	掲載誌名	発行年
1	赤星 直忠	「鴨居洞窟の発掘」	考古学雑誌 第14巻第12号 日本考古学会	1924 (大正13) 年
2	赤星 直忠	「其後の鴨居洞窟発見遺物」	考古学雑誌 第13巻第13号 日本考古学会	1924 (大正13) 年
3	赤星 直忠	「相州鴨居の横穴(二)」	考古学雑誌 第15巻第9号 日本考古学会	1925 (大正14) 年
4	赤星 直忠	「三浦半島における弥生式遺跡の分布」	考古学 第1巻第5・6号 東京考古学会	1930 (昭和5) 年
5	矢島 栄一	「神奈川県鎌倉郡片瀬川左岸の遺跡及び遺物に就いて」	考古学雑誌 第24巻第8号 日本考古学会	1934 (昭和9) 年
6	赤星 直忠	「神奈川県浦賀町沼田城山横穴について」	考古学雑誌 第24巻第8号 日本考古学会	1942 (昭和17) 年
7	柴田常恵・森貞成	「日吉加瀬古墳」	考古学・民俗学季刊 第2冊 (通巻第四冊) 三田史学会	1953 (昭和28) 年
8	赤星 直忠	「横須賀市なたぎり遺跡」	横須賀市史別冊 横須賀市博物館	1954 (昭和29) 年
9	赤星 直忠	「通子山野根横穴群」	神奈川県文化財調査報告 第21集 神奈川県文化財協会・ 神奈川県教育委員会	1954 (昭和29) 年
10	赤星 直忠	「こんびら山古墳とふくざく谷横穴群」	横須賀市博物館研究報告 (人文科学) 第3号 横須賀市博物館	1959 (昭和34) 年
11	神沢 勇一	「三浦市間口洞窟出土の弥生式土器」	横須賀市博物館研究報告 (人文科学) 第3号 横須賀市博物館	1959 (昭和34) 年
12	寺田 兼方	「藤沢発見の上御器」	上代文化 第29輯 同学院大学考古学会	1959 (昭和34) 年
13	赤星 直忠	「鎌倉市史 考古編」	鎌倉市史編纂委員会	1959 (昭和34) 年
14	赤星 直忠	「横須賀市なはま横穴群」	横須賀市博物館研究報告 (人文科学) 第4号 横須賀市博物館	1960 (昭和35) 年
15	寺田 兼方	「藤沢市の遺跡と遺物(二)」	湘南学園歴史部	1961 (昭和36) 年
16	赤星 直忠	「横須賀市なはま横穴群(第二次調査)」	横須賀市博物館研究報告 (人文科学) 第5号 横須賀市博物館	1961 (昭和36) 年

文献 番号	著 者	題 名	掲 載 誌 名	発 行 年
17	立木望隆・寺田兼方	「小田原市立病院院内出土の遺物」	上代文化 第33輯 国学院大学考古学会	1963（昭和38）年
18	伊東 秀吉	「川崎市津田山古墳」	川崎市文化財調査集録 第1集 川崎市教育委員会	1965（昭和40）年
19	和島誠一（編）	「三股台」	横浜市磯子区三股台遺跡調査 報告 横浜市教育委員会	1965（昭和40）年
20	渡辺誠・村田文夫	「川崎市大原遺跡発掘調査報告」	川崎市文化財調査集録 第3集 川崎市教育委員会	1967（昭和42）年
21	伊東秀吉・渡辺誠・村田文夫	「川崎市宋長遺跡発掘調査報告」	川崎市文化財調査報告 第3冊 川崎市教育委員会	1967（昭和42）年
22	寺田兼方・原信之	「藤沢市本入遺跡発掘調査概報」	上代文化 第37輯 国学院大学考古学会	1967（昭和42）年
23	杉山 博久	「上ノ山遺跡出土の土器」	考古学資料叢書（1）	1967（昭和42）年
24	松村 昌彦	「稲荷前遺跡発掘調査（調査概報）」	横浜市城北部埋蔵文化財調査 委員会	1967（昭和42）年
25	古江亮仁・渡辺誠・伊東秀吉・村田文夫	「川崎市新作八幡台遺跡発掘調査報告」	川崎市文化財調査報告 第3冊 川崎市教育委員会	1967（昭和42）年
26	浜田 勘太	「油壺遺跡について」	三浦古文化 第2号 三浦古文化研究会	1967（昭和42）年
27	神沢 勇一	「観山遺跡（1）」	神奈川県立博物館発掘調査報告書 第1号 神奈川県立博物館	1968（昭和43）年
28	新井 清	「川崎市長尾東高根新林遺跡」	高津郷土史料集 第6篇 川崎市立高津図書館	1969（昭和44）年
29	神沢 勇一	「観山遺跡（3）」	神奈川県立博物館発掘調査報告書 第4号 神奈川県立博物館	1970（昭和45）年
30	赤星 直忠	「登尾山古墳」	埋蔵文化財発掘調査報告 1 神奈川県教育委員会	1970（昭和45）年

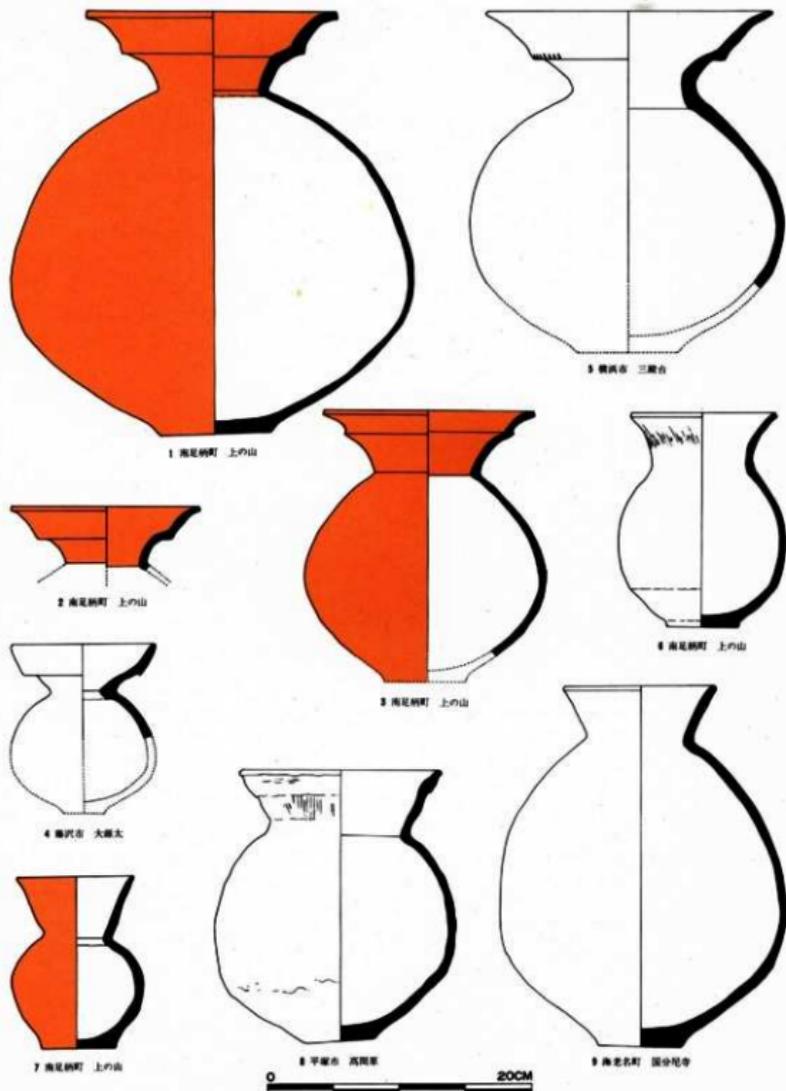
昭和 46 年 3 月 20 日 印刷
昭和 46 年 3 月 25 日 発行

編集兼発行者
神奈川県立博物館

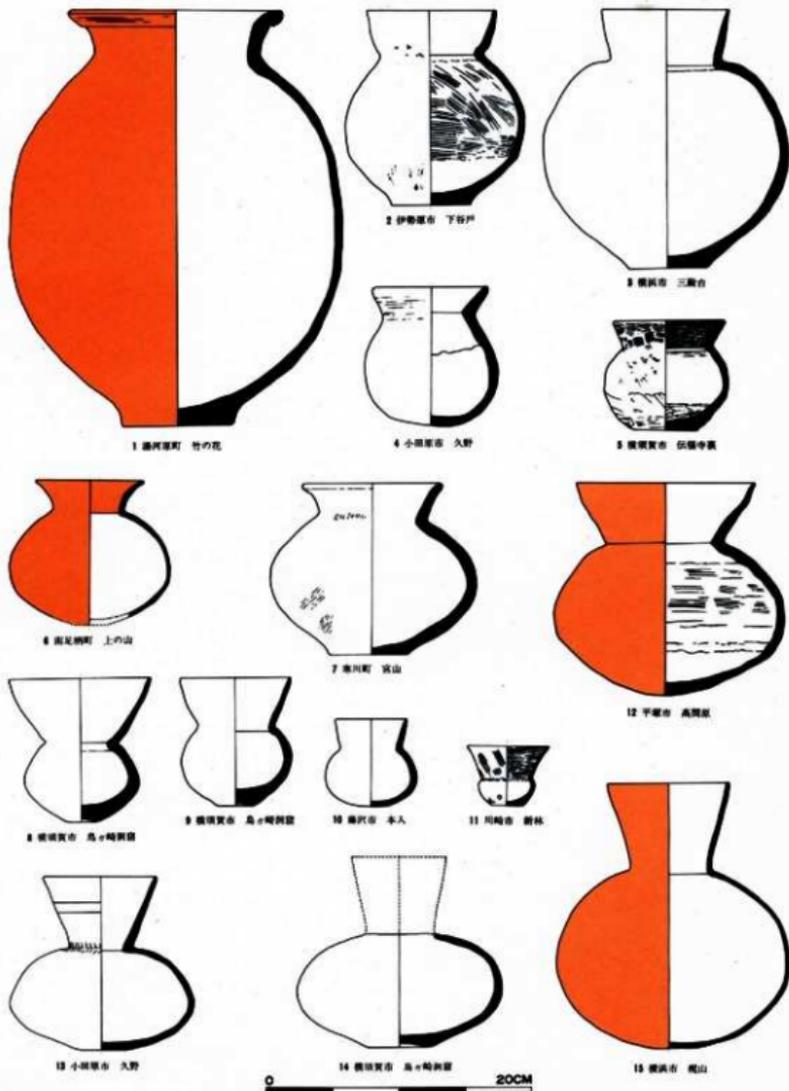
齊 藤 太 次 郎

横浜市南区白妙町 2 / 7

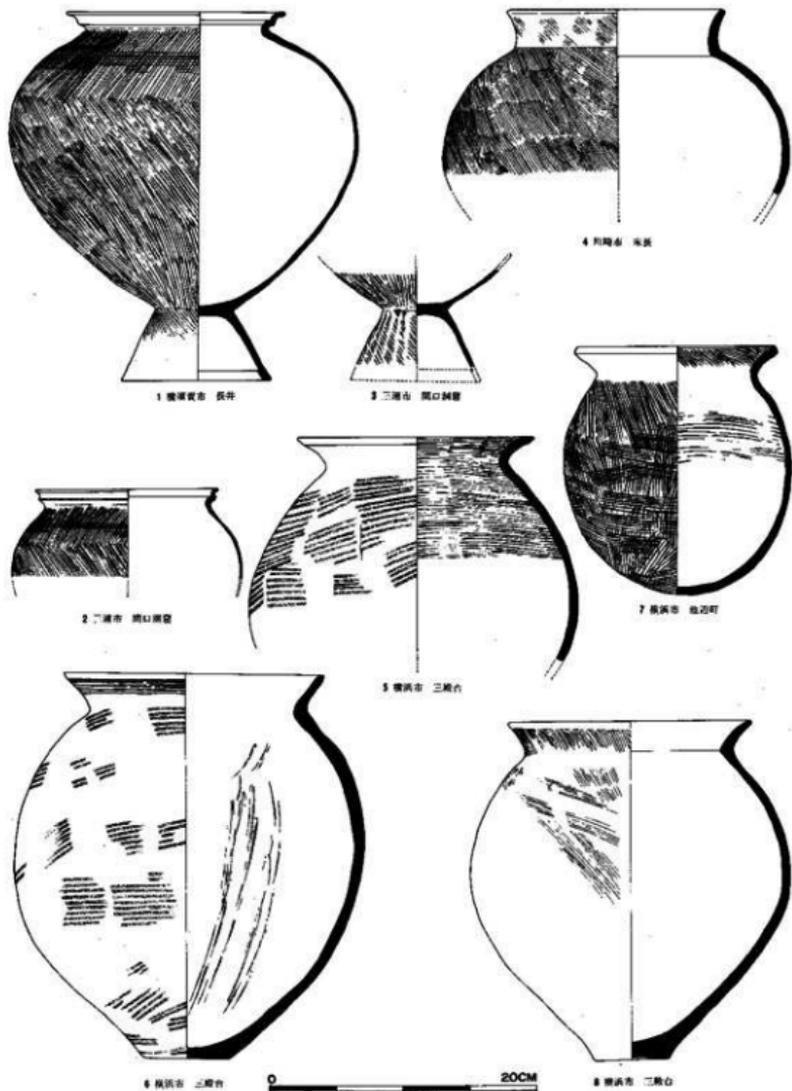
印刷所 杉本紙器印刷株式会社



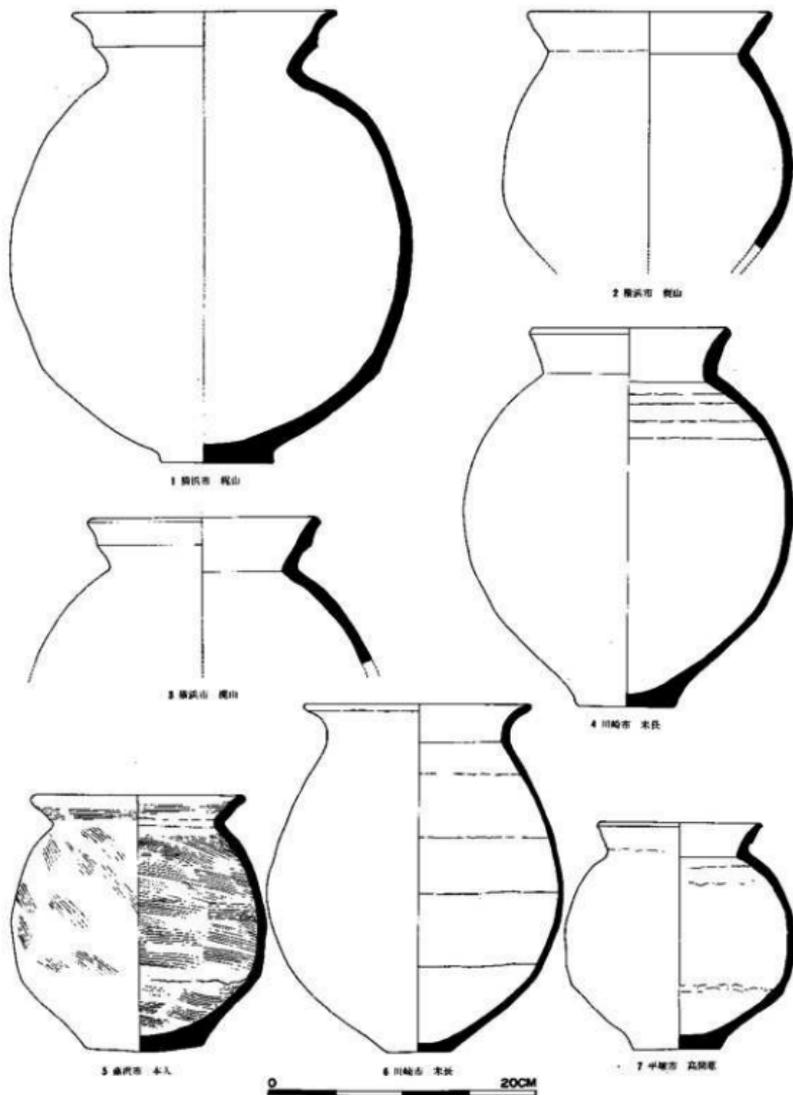
1-3・6・7 Kaminoyama (Misamisakigira town) 4 Ōgenta (Fujisawa city) 5 Santonodai (Yokohama city)
8 Itakaname (Hiratsuka city) 9 Kokubunriji (Edina town)



- 1 Takenohana (Yugawara town) 2 Shimoyato (Isehara city) 3 Santonodai, 15 Kajiyama (Yokohama city)
4・13 Kuno (Odawara city) 5 Kurihama, 8・9・14 Torigasaki-dōkutsu (Yokosuka city)
6 Kaminoyama (Minamishigera town) 7 Miyayama (Samukawa town) 10 Moniri (Fujiwara city)
11 Shinbayashi (Kawasaki city) 12 Kitakaname (Hiratsuka city)



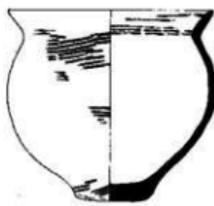
1 Nagai (Yokosaka city) 2・3 Makuchi-dokutsu (Mira city) 4 Suenaga (Kawasaki city)
5・6・8 Santonodal, 7 Ikebecho (Yokohama city)



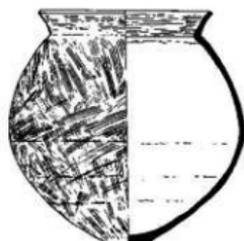
1-3 Kajiyama (Yokohama city) 4-6 Suenaga (Kawasaki city) 5 Honri (Fujisawa city)
7 Kitakaname (Hiratsuka city)



1 横沢市 三股古



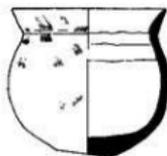
2 横沢市 三股古



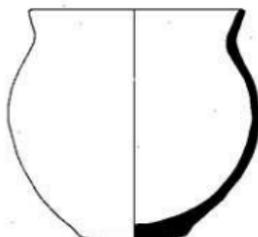
4 美足納町 上内山



3 横沢市 三股古



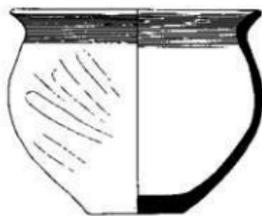
5 川崎市 赤坂



6 横沢市 小糸



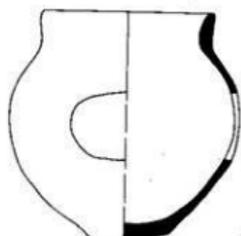
7 横沢市 尾山



8 横沢市 三股古



11 横沢市 沼向



9 横沢市 本入



12 横沢市 沼向



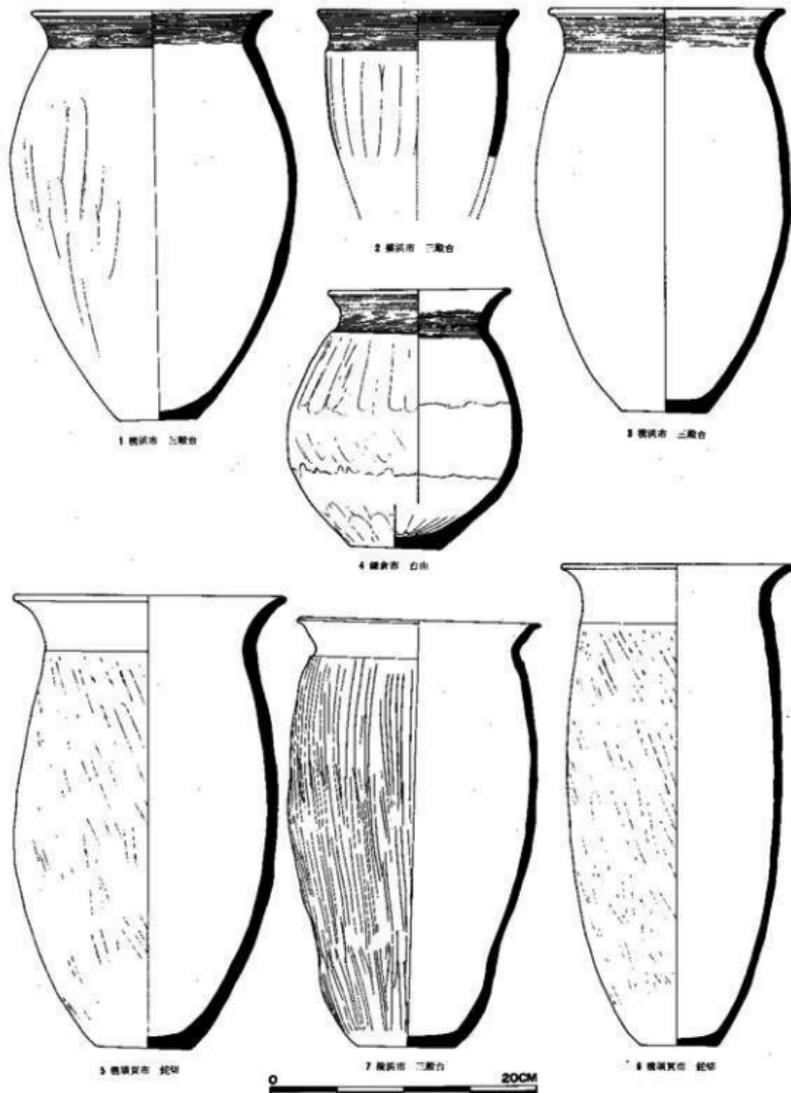
13 上野市 八幡岡町



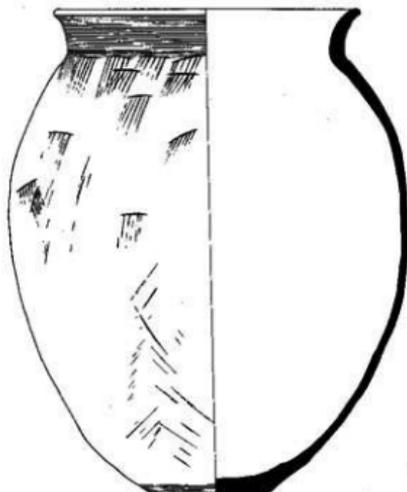
10 横沢市 本入



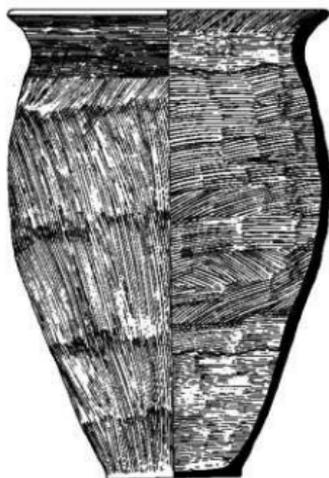
1-3・8 Santonodai. 7 Kajiyama. 11・12 BuAkō(Yokohama city) 4 Kaminoyama(Mizumishigara town)
5 Suenaga(Kawasaki city) 6 Koito. 9・10 Honiri(Fujisawa city) 13 Sagurahama-dōkutsu(Miura city)



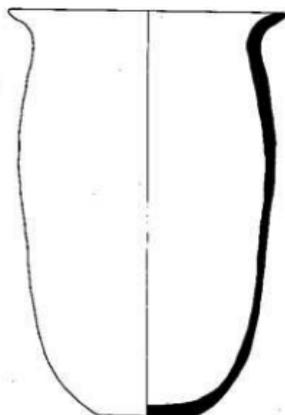
1-3・7 Santonodai(Yokohama city) 4 Daiyama(Kanagawa city) 5-6 Natagiri(Yokosuka city)



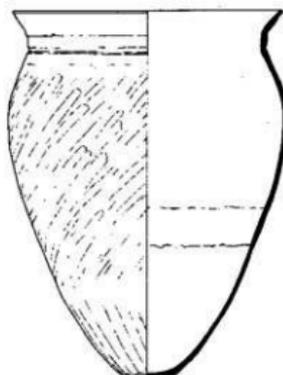
1 藤沢市 古瀬



2 藤沢市 古瀬



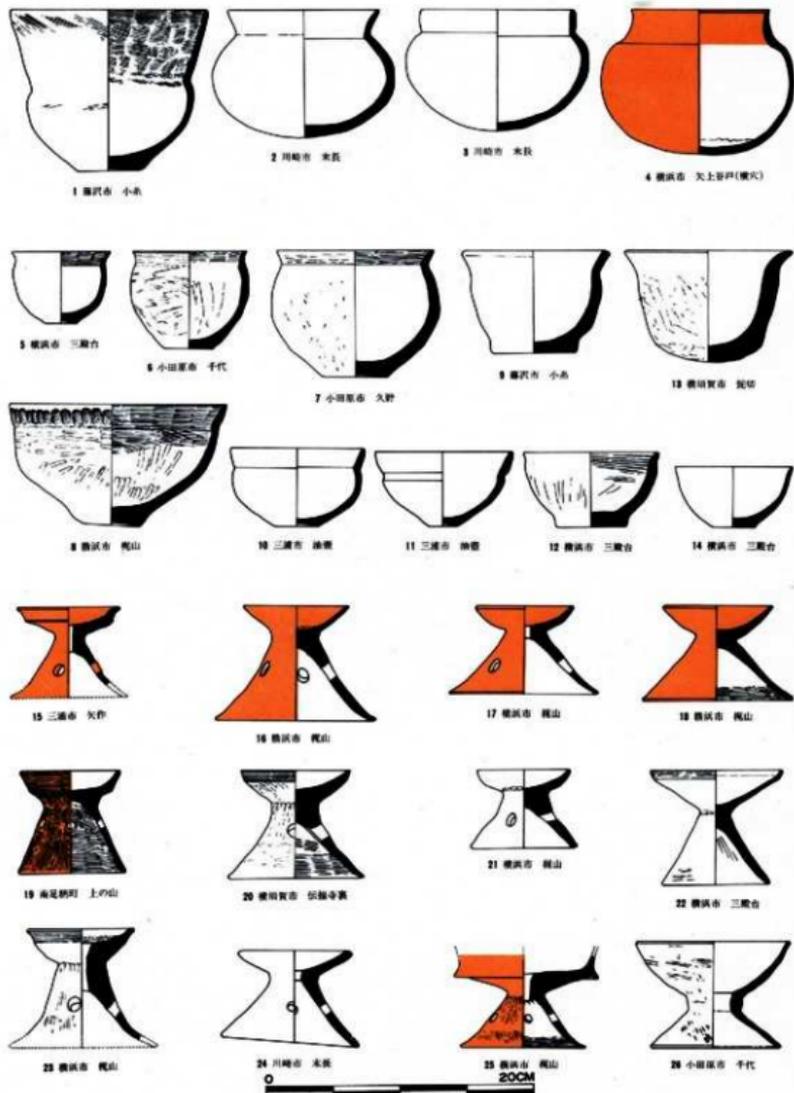
3 藤沢市 久くま(古瀬穴)



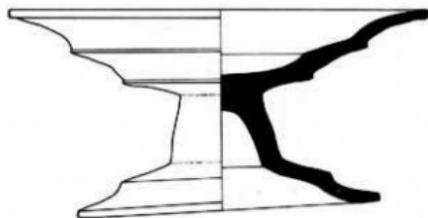
4 藤沢市 上原



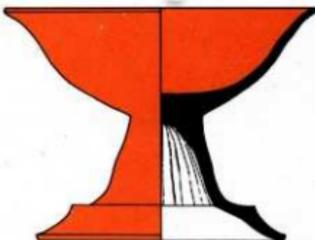
1・2 Miyabatake (Fujisawa city) 3 Fukuzakudani-Gaketsu (Yokosuka city) 4 Shiranecho (Yokohama city)



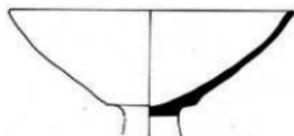
1・9 Koito(Fujiwara city) 2・3・24 Suenaga(Kawasaki city) 4 Yagamiyato, 5・12・14・22
Sentonodei, 8・16・18・21・23・25 Kajiyama(Yokohama city) 6・26 Chiyo, 7 Kuno(Odawara
city) 13 Natagiri, 20 Kurihama(Yokosuka city) 10・11 Aburatsubo, 15 Yahagi(Miura city)
19 Kaninoyama(Minamiashigara town)



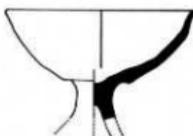
1 藤沢市 大塚太



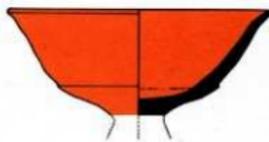
2 川崎市 永丘



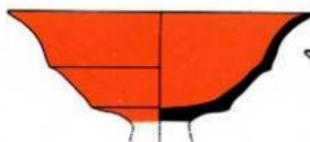
3 藤沢市 大塚太



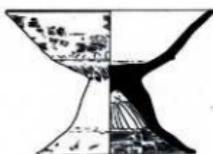
4 藤沢市 大塚太



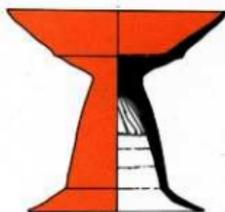
5 藤沢市 姥山



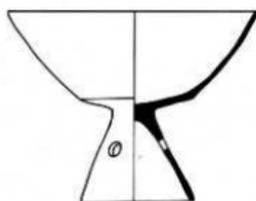
6 川崎市 永丘



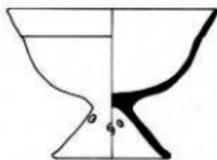
7 平塚市 高岡里



8 三浦市 向ヶ崎町



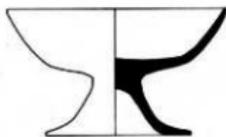
9 藤沢市 三輪台



10 川崎市 八幡台



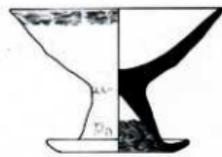
11 藤沢市 上の山



12 小田原市 大野



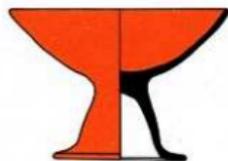
13 小田原市 大野



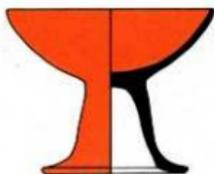
14 藤沢市 姥山



- 1・3・4 Ōgenta (Fujisawa city) 2・6 Sunaga, 10 Hachimandai (Kawasaki city) 5・14 Kajiyama,
9 Santonodai (Yokohama city) 7 Kitakaname (Hiratsuka city) 8 Mukōgasakicho (Miyra city)
11 Kaminoyama (Minamishigera town) 12・13 Kuno (Odawara city)



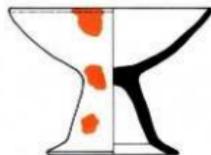
1 川崎市 末長



2 川崎市 末長



3 川崎市 末長



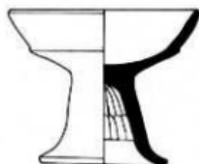
4 川崎市 末長



5 川崎市 末長



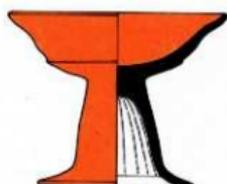
6 川崎市 大塚



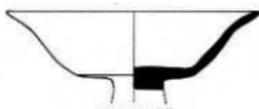
7 川崎市 末長



8 川崎市 末長



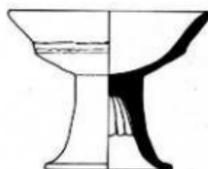
9 川崎市 末長



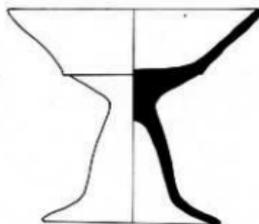
10 川崎市 末長



11 川崎市 末長



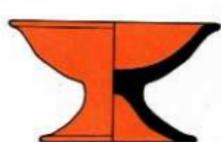
12 川崎市 末長



13 川崎市 津田山2号古墳



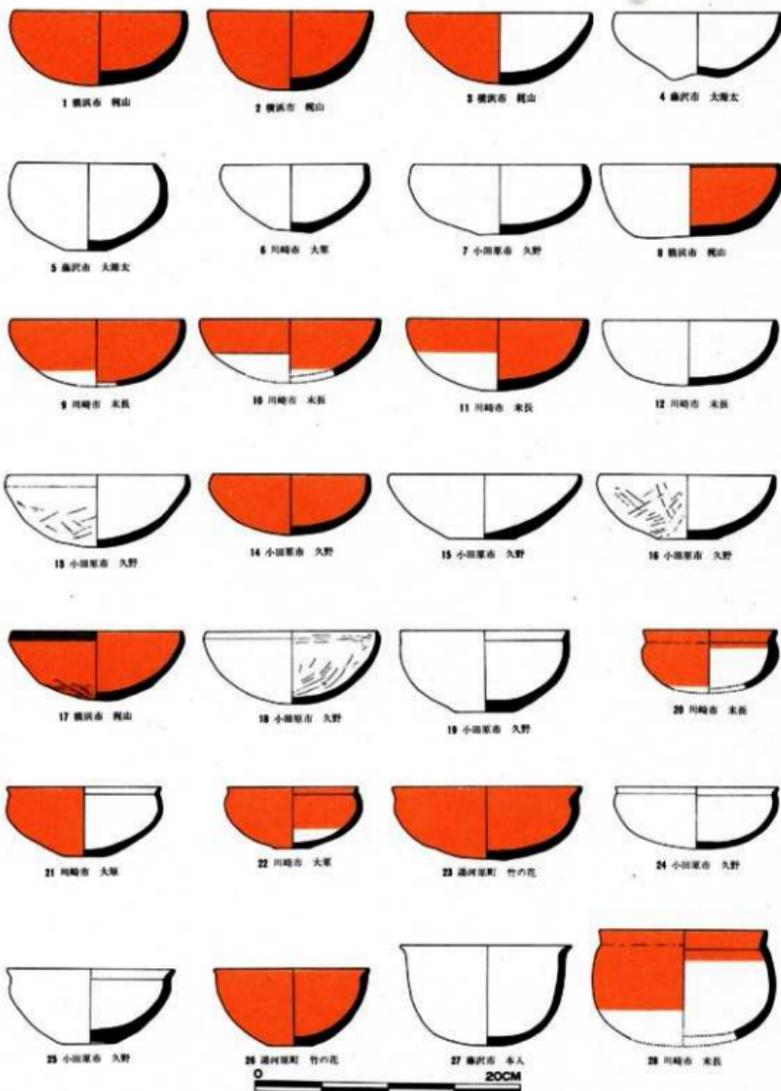
14 横須賀市 尾畑



15 横須賀市 尾畑

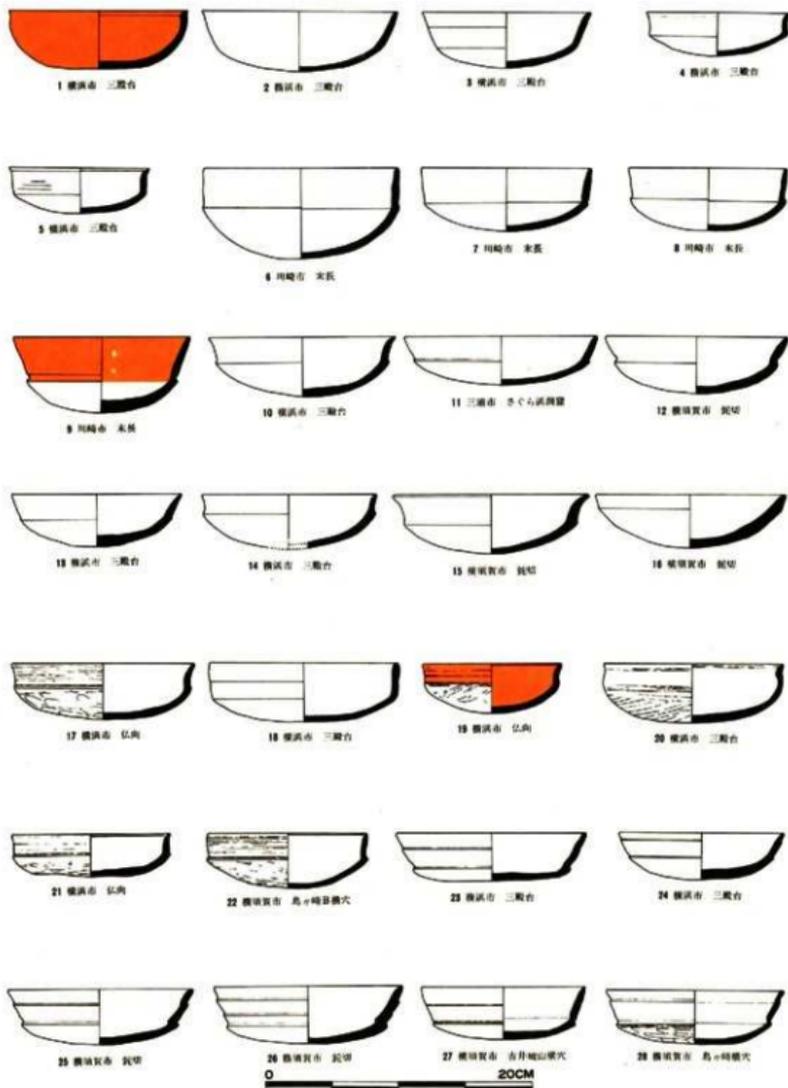


1-5・7-12 Suenaga, 6 Ōhara, 13 Tsudayama-kofun(Kawasaki city) 14・15 Natagiri (Yokosuka city)



1-3・8-17Kajiyama(Yokohama city) 4-5Ôgenta, 27Honri(Fujisawa city) 6-21・22Ôhara,
9-12・20・28Suenaga(Kawasaki city) 7-13-16・18-19・24-25Kuno(Odawara city)
23-26Takenshana(Yagawara town)

神奈川県立博物館
KANAGAWA PREFECTURAL MUSEUM
(1971)



1-5・10・13・14・18・20・23・24 Santonodai, 17・19・21 Bukkyō(Yokohama city) 6-9 Suenaga
(Kawasaki city) 11 Sagurahama-dōkutsu(Miura city) 12・15・16・25・26 Natagiri,
22・28 Torigasaki-ōkutsu, 27 Yoshihiroyama-ōkutsu(Yokosuka city)

神奈川県立博物館
KANAGAWA PREFECTURAL MUSEUM
(1971)

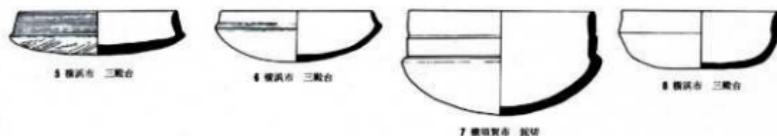


1 横須賀市 紀切

2 横須賀市 紀切

3 横須賀市 紀切

4 横須賀市 三股台



5 横須賀市 三股台

6 横須賀市 三股台

7 横須賀市 紀切

8 横須賀市 三股台



9 横須賀市 三股台

10 横須賀市 三股台

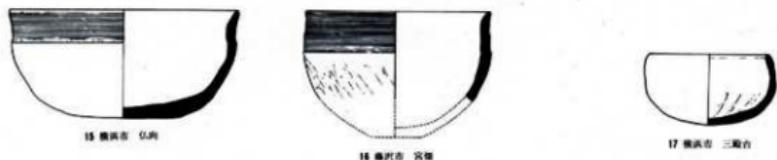
11 横須賀市 三股台



12 横須賀市 三股台

13 横須賀市 紀切

14 横須賀市 三股台



15 横須賀市 G形

16 横須賀市 宮様

17 横須賀市 三股台

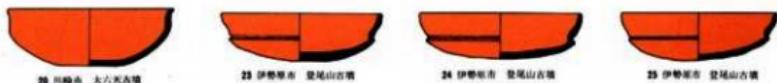


18 三浦市 5・C・A・B調製

19 横須賀市 紀切前橋穴

20 伊勢原市 登尾山古墳

21 伊勢原市 登尾山古墳



22 川崎市 大六次古墳

23 伊勢原市 登尾山古墳

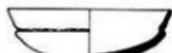
24 伊勢原市 登尾山古墳

25 伊勢原市 登尾山古墳



1-3・7・13 Natagiri (Yokosuka city) 4-6・8-12・14・17 Santonodai, 15 Bakkō, 19 Inarimas
(Yokosuka city) 16 Miyabatake (Fujisawa city) 18 Sagurahama-dōkutsu (Miura city)
20 Dairokuten-kofun (Kawasaki city) 21-25 Tōnoyama-kofun (Isehara city)

神奈川県立博物館
KANAGAWA PREFECTURAL MUSEUM
(1971)



1 横須賀市 長浜橋穴



2 横須賀市 長浜橋穴



3 横須賀市 ふくさく谷橋穴



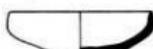
4 横須賀市 長浜橋穴



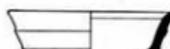
5 横須賀市ふくさく谷橋穴



6 横須賀市 長浜橋穴



7 横須賀市 長浜橋穴



8 横須賀市 ふくさく谷橋穴



9 横須賀市 ふくさく谷橋穴



10 横須賀市 ふくさく谷橋穴



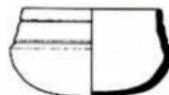
13 横須賀市 ふくさく谷橋穴



11 足子市 山野橋橋穴



12 横須賀市 宝泉寺橋穴



14 横須賀市 長浜橋穴



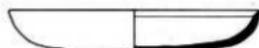
15 横須賀市 ふくさく谷橋穴



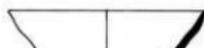
16 足子市 山野橋橋穴



17 足子市 山野橋橋穴



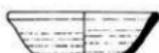
18 藤沢市 若尾山



19 足子市 山野橋橋穴



20 足子市 山野橋橋穴



21 川崎市 八幡倉



22 藤沢市 若尾山



23 藤沢市 若尾山



24 藤沢市 若尾山



1・2・4・6・7・14Nahama-Oketsu, 3・5・8~10・13・15Fukuzakudeni-Oketsu(Yokosuka city)

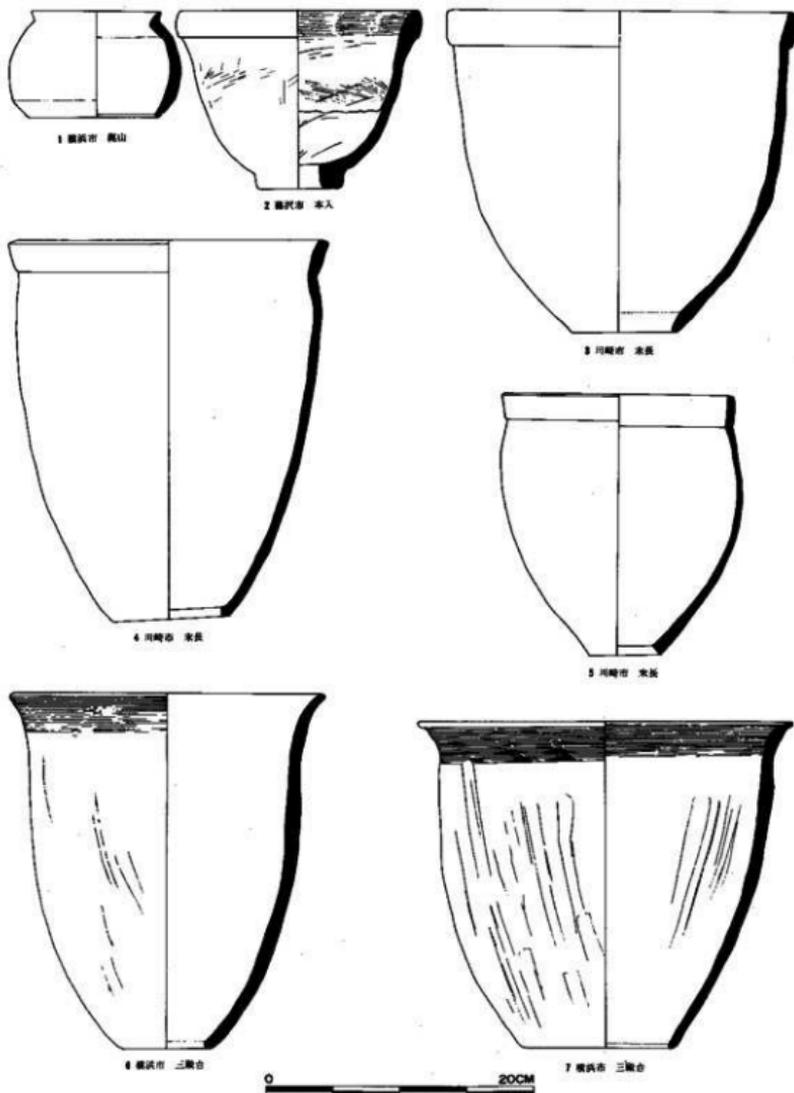
11・16・17・19・20Yamanone-Oketsu(Zushi city) 12Hosenji-Oketsu(Yokohama city)

18・22-24Wakayama(Fujisawa city) 21Hachimandai(Kawasaki city)

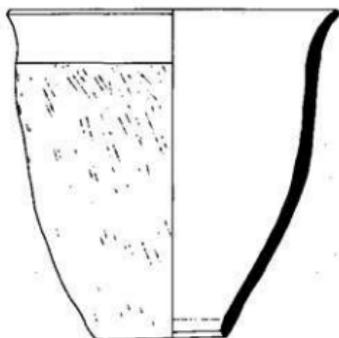
神奈川県立博物館

KANAGAWA PREFECTURAL MUSEUM

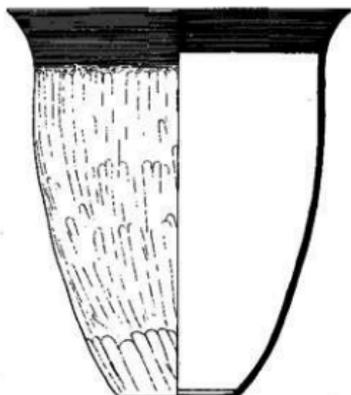
(1971)



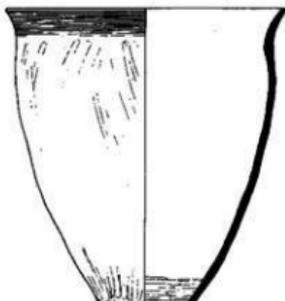
1 Kajiyama, 6-7 Santonodai (Yokohama city) 2 Honri (Fujisawa city) 3-5 Sunaga (Kawasaki city)



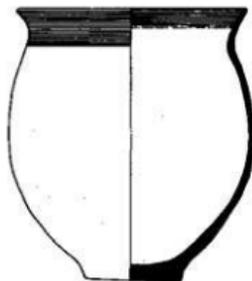
1 藤岡町 鉢



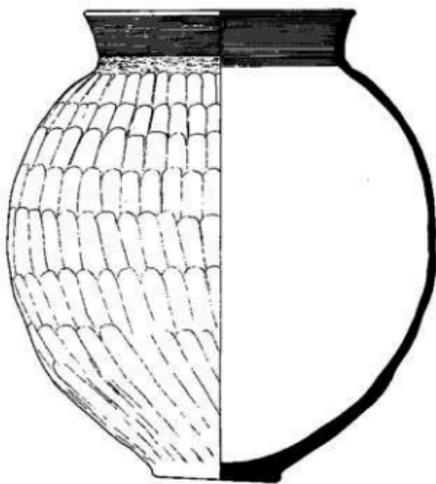
4 藤岡町 ニッ塩



2 鎌倉市 小皿



3 鎌倉市 小皿



5 藤岡町 ニッ塩



1 Natagiri(Yokosuka city) 2・3 Kosaka(Kamakura city) 4・5 Futatsuki(Yokohama city)